

令和2年度 11月 薬事委員会結果報告

1. 新規採用医薬品(3品目)

No	医薬品名	区分	一般名	製薬会社	規格	薬価	薬効分類	備考
1	レスタミンコーワクリーム1%	—	ジフェンヒドラミン	興和	1% 10g	¥28.8/10g	アレルギー性疾患外用治療剤	
2	ルリコンクリーム1% 10g/本	先	ルリコナゾール	サンファーマ	1% 1g	¥506.0/本	抗真菌剤	
3	クリアナール錠200mg	先	フドステイン	田辺三菱	200mg 1錠	¥10.1	気道分泌細胞正常化剤	

後:加算などの算定対象となる後発医薬品(ジェネリック医薬品) **先**:後発品が存在する先発医薬品 先:後発品が存在しない先発医薬品(算定にかかるシェア換算の対象外)

2. 新規院外採用医薬品(3品目)

No	医薬品名	区分	一般名	製薬会社	規格	薬価	薬効分類	備考
1	ゼボラスパップ40mg 10cm×14cm	先	フルピプロフェン	三笠	1枚	¥16.2	経皮吸収型鎮痛・消炎剤	他剤型に後発あり
2	クエチアピン錠50mg「アメル」	後	クエチアピン	共和	50mg1錠	¥19.3	精神神経用剤	一般名称表記登録
3	レクサプロ錠10mg	先	エシタロプラム	持田	10mg 1錠	¥193.5	選択的セロトニン再取り込み阻害剤(SSRI)	

3. 販売中止(経過措置品目)医薬品(3品目)

No	販売中止医薬品	区分	一般名	薬効分類	代替医薬品	会社名	薬価	経過措置満了日
1	リスペリドン内用液0.5mg分包「ファイサー」	後	リスペリドン	抗精神病剤	リスペリドン内用液分包0.5mg「アメル」	共和	¥19.90	2022年3月31日
2	ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「フソー」	後	ロペラミド	止瀉剤	ロペラミド塩酸塩カプセル1mg「サワイ」	沢井	¥6.90	2021年3月31日
3	ムコソレートLカプセル45	後	アンブロキソール	徐放性気道潤滑去痰剤	アンブロキソール塩酸塩徐放OD錠45mg「ZE」	三和化学	¥20.80	未定

4. 医薬品情報室より 重要な添付文書改訂について: DSU(医薬品安全対策情報) No.292-293 (2020.9-10)

医薬品一般名	改訂箇所	追記	改定内容
ボノプラザンフマル酸塩			232 消化性潰瘍用剤
	[11.1重大な副作用]	追記	<効能共通> 11.1.1 ショック、アナフィラキシー 11.1.3 肝機能障害

採用医薬品:タケキャブ錠

医薬品一般名	改訂箇所	追記	改定内容
ボノプラザンフマル酸塩・アモキシシリン水和物・クラリスロマイシン			619 その他の抗生物質製剤
	[重大な基本的注意]	追記	(ボノプラザンフマル酸) ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。 肝機能障害があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。

採用医薬品:ボノサップパック

医薬品一般名	改訂箇所	追記	改定内容
ボノプラザンフマル酸塩・アモキシシリン水和物・メロニダゾール			619 その他の抗生物質製剤
	[重大な基本的注意]	追記	

[重大な基本的注意]	追記	(ボノプラザンフマル酸) ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。 肝機能障害があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置を行うこと。
------------	----	--

<院外>採用医薬品:ボノピオンパック

医薬品一般名	改訂箇所	改定内容
[効能・効果に関する使用上の注意]	一部改訂中耳炎への使用にあたっては、「抗微生物薬適正使用の手引き」を参照し、抗菌薬投与の必要性を判断した上で、本剤の投与が適切と判断される場合に投与すること。
<参考> 厚生労働省健康局結核感染症課編:抗微生物薬適正使用の手引き		

採用医薬品:オーグメンチン配合錠、クラバモックス小児用配合ドライシロップ、クラリシッド錠、クラリシッド錠小児用・ドライシロップ小児用、サワシリンカプセル・細粒、ビブラマイシン錠、ファロム錠、フロモックス錠、フロモックス小児用細粒、ホスミシン錠

<院外>採用医薬品:アクロマイシンVカプセル、エリスロシン錠、エリスロシンドライシロップ10%、エリスロシンドライシロップW20%、クラリス錠、クラリスドライシロップ小児用、ケフラルカプセル、ケフラル細粒小児用、ジスロマック細粒小児用、セフゾンカプセル、セフゾン細粒小児用、セフspan細粒、トミロン錠100・50、トミロン細粒小児用、バナシ錠、ファロムドライシロップ小児用、ホスミシンドライシロップ、メイアクトMS錠、メイアクトMS小児用細粒、ユナシン錠、ルリッド錠、硫酸ポリミキシンB散「ファイザー」

医薬品一般名	改訂箇所	改定内容
[効能・効果に関する使用上の注意]	新設	中耳炎への使用にあたっては、「抗微生物薬適正使用の手引き」を参照し、抗菌薬投与の必要性を判断した上で、本剤の投与が適切と判断される場合に投与すること。
<参考> 厚生労働省健康局結核感染症課編:抗微生物薬適正使用の手引き		

採用医薬品:タリビット耳科用液 <院外>採用医薬品:オゼックス細粒小児用

5. 適応追加について

①オキシコンチンTR錠:慢性疼痛

「非オピオイド鎮痛薬又は他のオピオイド鎮痛薬で治療困難な中等度から高度の慢性疼痛における鎮痛」が適応追加となった。
処方医師:e-learning受講が必要。院外処方では、麻薬処方箋とともに「確認書」が毎回必要。

6. 医薬品の流通について

①ノイエルカプセル200mg ②ノイエル細粒40%:欠品中、供給再開見込み時期:2021年5月。

7. 採用医薬品の自主回収について ①テオドール錠100mg